

英国セラフィールド社との情報交換協定の締結について

■背景

福島第一原子力発電所の廃炉にあたっては、廃止措置作業の経験を持つ海外の事業者と相互に知見を共有することが有益だと考えている。

英国の原子炉や廃棄物関連施設の廃止措置にあっている英国セラフィールド社と廃止措置に関する運営および技術面の知見、経験の情報交換を行うことで合意し、本年5月に協力の意義・目的を記載した協力声明に署名した。この度、情報交換に関する具体的な取り決めについてセラフィールド社との調整が完了したことから、協定を締結した。

■情報交換協定の概要

- 締結日時：2014年9月29日（月）（英国時間）
- 内容：守秘義務等の具体的な取り決めを記載。また、当初の情報交換分野として以下4分野を設定。
 - ✓サイト運営管理
 - ✓環境モニタリング
 - ✓放射線防護
 - ✓プロジェクトマネジメント、設計エンジニアリング

英国セラフィールド社との情報交換協定の締結について

■ 契約締結に対する福島第一廃炉推進カンパニーCDO 増田尚宏のコメント

この度、廃止措置に関する豊富な知見及び経験を有する英国セラフィールド社と情報交換協定を締結できたことは、国内外の英知を結集して安全で着実な廃止措置を進める上で重要な一歩であり、セラフィールド社及びご支援を頂いた英国原子力廃止措置機関（NDA）等の英国関係機関の方々に感謝申し上げます。

セラフィールド社からは、廃止措置サイトの運営についての数十年にわたる貴重な経験についてしっかり学んでいきたいと考えている。また、当社がこの約3年半で進めてきた取り組みや、そこから得られた教訓をセラフィールド社と共有することを通じて、双方にとり有意義な協力関係としていきたい。

NDA^(注) ジョン・クラーク総裁からのメッセージ

■福島第一原子力発電所ご視察後のメッセージ

- ・全体の作業が大きく進捗しており、職員の方々の献身的な努力が印象的である。
- ・セラフィールド社と東京電力の協力は互いに多くの学びがあり、双方にとって有益である。
- ・本協力では技術そのものよりも、むしろその活用方法であったり、どのような姿勢で取り組むべきか、という観点で双方で学びがある。
- ・福島第一原子力発電所では4号機の燃料取り出し作業において目覚ましい進捗を見せており、英国としてもぜひ学んでいきたい。

(注)NDA(英国原子力廃止措置機関)：英国の原子力施設の廃止措置に関する総合的な戦略の立案等を行う公的機関。廃止措置サイトの運営と管理に関する契約をセラフィールド社と締結。

■福島第一原子力発電所ご視察（9月24日）時の様子



左：4号機原子炉建屋オペレーティングフロア

中央：多核種除去設備

右：免震重要棟でのご挨拶